

部局名	生涯学習部	所属名	図書館	所属長名	多田 雅子	電話	482-3240
-----	-------	-----	-----	------	-------	----	----------

## 1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	4036	事務事業名称	図書館運営事業						短縮コード	経常	4036	臨時	4037		
予算区分	会計	01	一般会計		款	10	教育費		項	05	社会教育費		目	03	図書館費
区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他			根拠法令等		図書館法・八千代市立図書館設置条例・八千代市立図書館管理運営規則・八千代市図書館協議会運営規則									

## 事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

図書館は、昭和44年に八千代市立図書館が開館し、昭和50年に八千代台図書館が開館、昭和62年に勝田台図書館が開館した。平成8年からは勝田台図書館において電算化業務開始し、平成9年に八千代台図書館の電算化、平成10年には大和田図書館も電算化となり市内3館がネットワークを結ぶことになった。物流便の運行とともに資料の共有化を進めた。平成13年には電算システムの更新により、ホームページの開設やWeb予約ができるようになり、利用者サービスの向上に努めた。平成16年に緑が丘図書館が開館し、情報化社会に対応したインターネットを活用したサービスを展開し、図書館サービスの向上を図っている。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測	5本の柱(章)	02	人間尊重都市をめざして
	大項目(節)	02	生涯学習
	中項目	02	社会教育
	小項目(施策)	02	社会教育施設の整備
	細項目	01	公民館・図書館の整備
	実施計画の計画事業		

計画事業の位置付けの有無	<input type="checkbox"/>	計画事業期間	~	計画事業費	千円
--------------	--------------------------	--------	---	-------	----

## 2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	・市内に在住(近隣地域含む)在勤者 　・図書館職員 　・図書館協議会委員 ※千葉県公共図書館協会 日本図書館協会
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	※平成20年度に実際に行なったこと: ・図書館資料の収集、整理、保存 　・図書館資料の貸出、閲覧 　・読書案内及び参考調査による資料・情報提供 ・ホームページや図書館だより、新着図書案内等の広報活動 　・おはなし会や講座などの主催事業の開催 ・学校、保育園、公民館との連携・協力 　・緑が丘図書館の電算機器更新 ・4館分の予算管理、文書処理等の一括管理の実施 　・宅配サービスの実施
	※平成21年度に計画していること: ・図書館資料の収集、整理、保存 　・図書館資料の閲覧、貸出 　・読書案内及び参考調査による資料・情報提供 ・ホームページや図書館だより、新着図書案内等の広報活動 　・おはなし会や講座などの主催事業の開催 ・学校、保育園、公民館との連携・協力 　・宅配サービスの実施 ・団体貸出・配本サービスの実施
意図 (何を狙っているのか)	・教養、調査研究、趣味娯楽等の市民の多様な学習要求に対して、市民ニーズを把握し、多様な資料を揃え、資料や情報を提供し、暮らしに役立つ図書館活動を行う。 ・市内図書館のネットワーク化により情報の共有化が進み、ホームページから資料検索や予約ができるなど、情報や資料提供がより明確、迅速に
結果 (どんな結果に結び付けるのか)	入力対象外

区分	単位	19年度	20年度		21年度
		実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1 常住人口	人	185,035	185,035	187,857
	指標2 図書館職員数	人	23	23	23
	指標3 図書館協議会委員	人	8	8	9
活動指標	指標1 利用登録者数	人	45,872	47,000	45,876
	指標2 貸出冊数	冊	1,017,886	1,050,000	1,125,634
	指標3 蔵書冊数	冊	420,434	440,000	434,690
成果指標	指標1 登録率	%	24.7	25.9	24.4
	指標2 市民一人当たりの貸出冊数	冊	5.5	5.61	5.99
	指標3 図書館主催事業参加人数	人	6,547	6,700	6,499
上位成果指標	指標1				
	指標2				
	指標3				

コード	4036	事務事業名称	図書館運営事業			所属名	図書館				
事業費(A)	財源内訳	単位	19年度		20年度		21年度				
			実績	計画	実績	計画					
		国	千円	0							
		県	千円	0							
		地方債	千円	0							
		一般財源	千円	130,862	139,174	137,169	126,302				
		その他	千円	208	180	207	204				
主な事業費の内訳			・窓口業務委託26,355千円・図書資料総合管理システム保守業務委託7,648千円・図書資料総合管理システム賃貸借19,548千円・備品購入費36,100千円		・委託料41,656千円・使用料及び賃貸借料32,046千円・備品購入費36,100千円		・窓口業務委託30,072千円・図書資料総合管理システム保守業務委託5,994千円・図書資料総合管理システム賃貸借21,524千円・備品図書購入費36,100千円		・委託料43,556千円・使用料及び賃貸借料23,573千円・備品購入費31,700千円		
人件費(B)		千円	188,651.4		187,274.6	187,108.2	187,276.6				
トータルコスト(A)+(B)		千円	319,721.4		326,628.6	324,484.2	313,782.6				

### 3. 事務事業の評価(S E E)

評価類型	評価事項	評価区分	理由				
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか?	<input checked="" type="checkbox"/> 結び付いている	生涯学習に対する市民の関心が高まり、その内容は多様で高度なものになっており、少子高齢化、高度情報化、国際化など、社会環境の変化は著しいものがあり、これらに対応した図書館づくりが求められている。生涯学習を進めていくためには、いかに情報にアクセスできるか、求める資料が入手できるかが大切な条件であり、その条件を満たす基盤を持っているのが図書館である。生涯学習の中核施設としての整備とサービスの充実を目的に図書館運営事業を行っている。				
		<input type="checkbox"/> 結び付くが見直しの余地がある					
		<input type="checkbox"/> 結びつきが弱い・ない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
②すでに所期目的を達成しているか? ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。		<input type="checkbox"/> 達成している	地域図書館として、市民の学習ニーズに応え、社会教育施設として大きな役割を果たしてきたが、早い時期に整備された施設は老朽化、狭隘化しており、時代と市民のニーズの多様化、高度化、専門化に応えていくためには、図書館整備が必要とされている。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 達成していない					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
		<input type="checkbox"/> 可能性はある					
③民営化で目的を達成できるか? ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性はない	複数の民間事業者や団体が携わることは、公共図書館として一貫性のある継続した運営ができるなくなったり、公平性が保たれない可能性もあり、市民の文化、教養、思想に関わる業務を行っている図書館は民間事業者にすべて任せることは相応しくない。				
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい					
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか?		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項	図書館法の精神の基づき、図書、記録その他必要資料を収集し、整理し、保存し、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクレーション等に資することを目的として、市立図書館を運営している。				
		<input checked="" type="checkbox"/> 現状のままでよい					
		<input type="checkbox"/> 見直す必要がある					
		<input type="checkbox"/> 評価対象外事項					
⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか? 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。		<input type="checkbox"/> 有効性向上の可能性がある	大和田図書館が八千代市の図書館サービス全体を統合し、一部民間委託や臨時の任用職員等を活用して、有効性及び効率性がすでに図られている。				
		<input type="checkbox"/> 効率性向上の可能性がある					
		<input type="checkbox"/> 両方可能性がある					
		<input checked="" type="checkbox"/> 可能性がない					
有効性・効率性	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か? 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	<input type="checkbox"/> 民間委託等					
		<input type="checkbox"/> 臨時の任用職員等の活用					
		<input type="checkbox"/> IT化等の業務プロセスの見直し					
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し					
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか?(一時的な経費増・市民の理解等)		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合・役割見直し	類似事業名称	1		実施主体(所管部署)	
		<input type="checkbox"/> 上記以外の方法	類似事業名称	2		実施主体(所管部署)	
		<input type="checkbox"/> ある					
		<input type="checkbox"/> ない					

コード	4036	事務事業名称	図書館運営事業	所属名	図書館	
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方針を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続	生涯学習に対する市民の関心が高まる中で、資料提供・情報提供・学習の場の提供など施設整備とサービスの充実を図っていくために、八千代市の図書館サービスの中核としての機能を持つ中央図書館整備を進め、各図書館のネットワーク機能を生かし、図書館サービスの向上に努める。図書館整備計画に基づき整備を推進し、既存の図書館が有機的に機能する図書館ネットワーク化を進め、図書館サービスの向上に努める。窓口業務等委託の民間活力の活用を図っている。			
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善				
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小				
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し				
	<input type="checkbox"/> その他					
	<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む)					
	<input type="checkbox"/> 休止					
	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続					
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。	成 果	経 費			図書館4館の予算管理、文書処理等を統合により、経費及び事務の効率化と図書館サービスに向上を図っている。	
			削 減	不 变		増 加
		<input checked="" type="checkbox"/> 向 上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
		<input type="checkbox"/> 不 变	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/> 低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など
<ul style="list-style-type: none"> <li>・規模の大きな充実した図書館の整備</li> <li>・図書やCDなど多様な資料の充実</li> <li>・閲覧室や学習室の拡充</li> </ul>

所属長コメント	大和田図書館が中心的役割を担い、予算執行や事務処理を総括して効率化を図った。 生涯学習施設と中核として、市民の図書館利用は年々高まり実施をあげている。 平成21年3月に策定した「八千代市中央図書館等整備計画」を具体化し、また、市民への資料・情報提供、学習の場の提供など施設の整備とサービスの向上に努めたい。					
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続 <input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善 <input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小 <input type="checkbox"/> 統合・役割見直し <input type="checkbox"/> その他	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。				
<input type="checkbox"/> 廃止(事業完了含む)						
<input type="checkbox"/> 休止						
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続						